

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信 Gunma Gender Equality Center

発行/ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 前橋市大手町 1-13-12

☎ 027-224-2211 FAX 027-224-2214 E-mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp

No. 60

『リコ・チャレ・ぐんま 2020』の実施について

理工系分野をはじめ、これまで女性の参画が少なかった分野に女性がチャレンジしていくことにより、多様な視点や発想が加わり地域に活力が生まれ、さらなる発展につながります。そこで、県では、理工系分野に興味がある女子高校生が、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するため、『女子高校生理工系チャレンジセミナー』を群馬大学と教育委員会と連携して、毎年実施しています。今年度は、渋川女子高等学校を対象に講演会を行いました。



板橋教授の講義

開催日：令和2年9月16日(水)
15時15分～16時45分

場 所：渋川女子高等学校

演 題：「理工女子の活躍最前線と
大学発ベンチャーの挑戦」

講 師：群馬大学大学院理工学府 板橋英之教授

～生徒からの意見～

「私は、自分に自信がなく、「理工学部に進んで自分はついていけないのか」、「女性が理工学部に進んで活動するのは変わっている」という勝手なイメージがありました。ですが今回のこの講演を聞いて、イメージが大きく変わり、自分へ大きな影響を与えてくれました！！とても楽しかったです！！」

「自分は、理工系にあまり興味がありませんでした。しかし、今回の講演会に参加したことで、進路選択の幅が広がる良い機会を得られたと思います。”自分にできないことはない”と信じて何事にも諦めずがんばりたいです。」などの意見を多数いただきました。板橋教授の話聞き、理工系のイメージが変わり、進路選択の1つになったでしょうか。

生徒からの謝辞



～令和2年度「群馬県男女共同参画社会づくり功労者表彰及びぐんま輝く女性表彰」受賞者紹介～

前号でお伝えした「群馬県男女共同参画社会づくり功労者表彰及びぐんま輝く女性表彰」を受賞された方々の取組や活動内容について、御紹介します。

群馬県男女共同参画社会づくり 功労者表彰



もぎ なおこ
○茂木直子さん
(認定特定非営利活動法人
ひこばえ理事長)

支援団体の代表者として、社会的に弱い立場に置かれている女性や子ども達に対し、身体的・精神的な援助を行っています。シェルターやステップハウスを設置するなど、DVや虐待等で傷ついた女性や子ども達が、心身の尊厳を回復し、自立に向け新たな一歩を踏み出せるよう、長年にわたり尽力されています。

ぐんま輝く女性チャレンジ賞



ばば さなえ
○馬場早苗さん
(ento 株式会社
代表取締役)

妊娠をきっかけに働き方を模索した体験から、女性がライフステージに応じて臨機応変に仕事ができ、活躍できる環境を創出するため、仲間とともに「ento 株式会社」を設立し、代表として活躍されています。現在、フリーランスの女性クリエイターと、テレワーク等を活用しながら各種デザイン制作を行うとともに、起業セミナー等の講師も務めるなど、幅広く活動されています。

ぐんま輝く女性チャレンジ賞



かんべ
○神戸るみさん
(特定非営利活動法人
Annaka ひだまりマル
シェ代表理事)

子育て当事者の視点から、コミュニティカフェの運営や市民活動支援、ファミリー・サポートセンター運営などに幅広く取り組む中で、暮らしの中の社会課題に向きあってきました。市民活動支援では、個人や団体に対して運営や資金等についての情報提供・伴走支援を行い、活動のコーディネートを行うなど、中間支援的な役割も担って活動されています。

新型コロナウイルス感染拡大が女性に及ぼす影響に関するアンケート調査の結果について

ぐんま男女共同センターでは、新型コロナウイルスの感染拡大が、女性の就業や家庭生活、心身の状況にどのような影響を及ぼしているのかなどについて、令和2年9月～10月にかけてアンケート調査を実施しました。



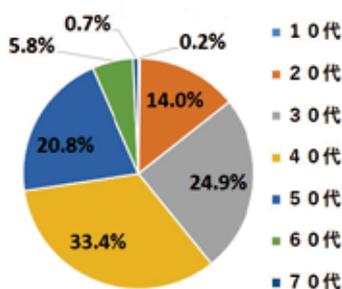
その調査結果について、紹介いたします。

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1 調査対象・回答数 | 県内に在住または通勤・通学している女性 826人 |
| 2 調査方法 | 群馬県庁電子申請システムを利用したWEB アンケート |
| 3 調査期間 | 令和2年9月25日（金）～10月9日（金）2週間 |

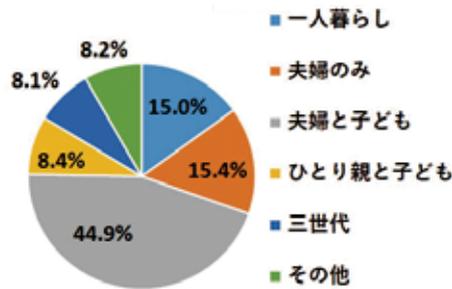


回答者の属性

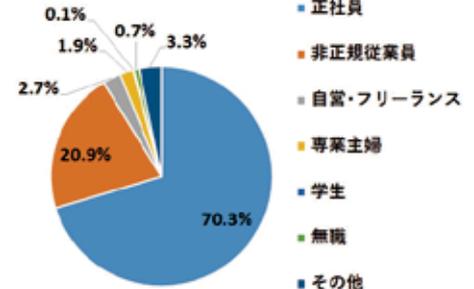
問1 年齢



問1-2 家族形態

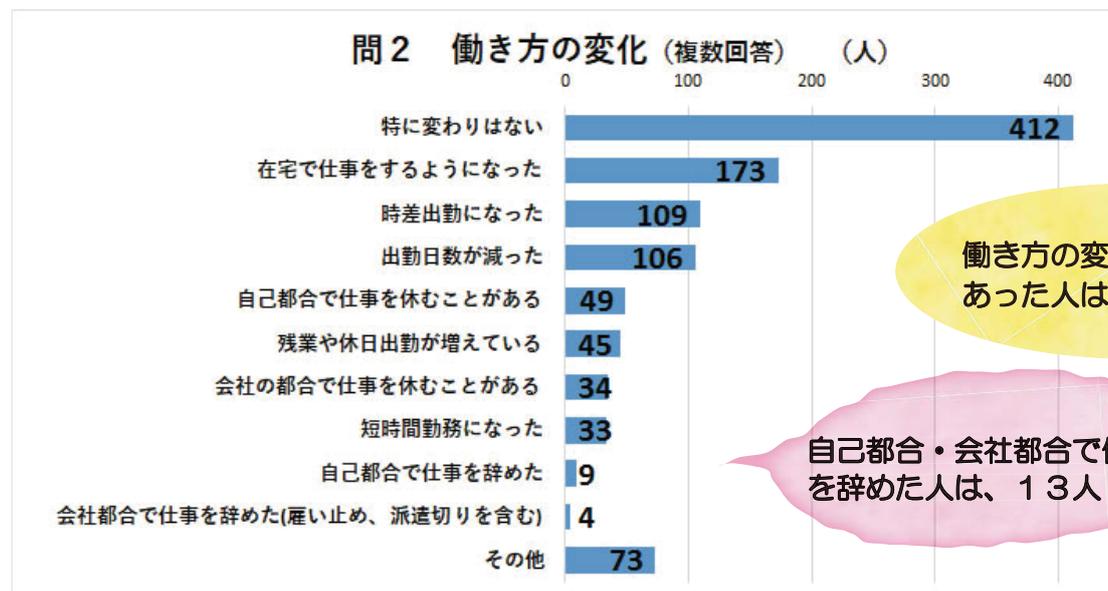


問1-3 就業状況



働き方の変化

問2 新型コロナウイルスの影響で、あなたの働き方は変わりましたか。



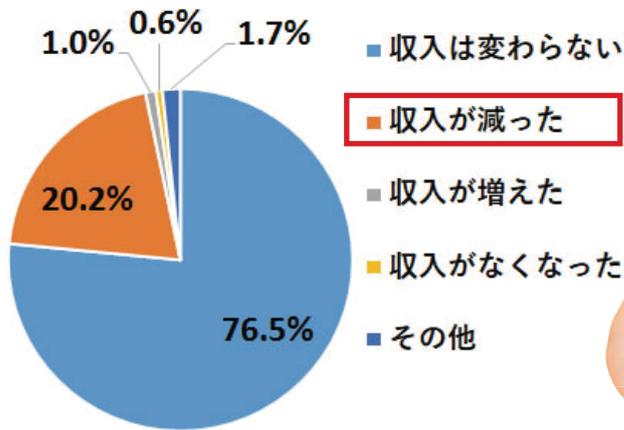
働き方の変化がなかった人とあった人は、半々くらい

自己都合・会社都合で仕事を辞めた人は、13人

収入・生活・行動の変化・心身等への影響

問3 新型コロナウイルス感染拡大で、あなたや家庭の収入は変わりましたか。

問3 収入の変化



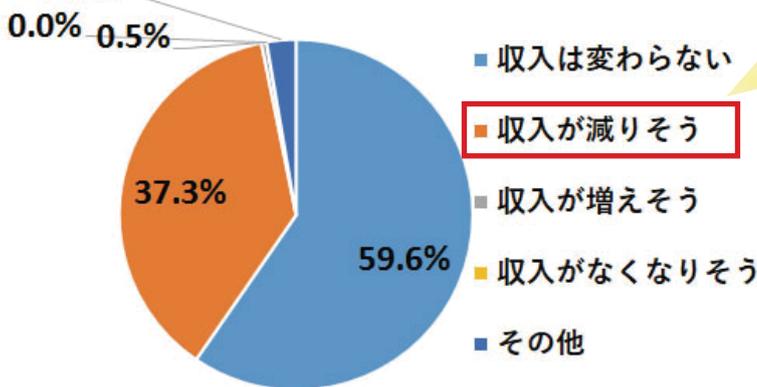
収入が減った 167 人 (20.2%)

残業や時間外勤務が減り、
家計収入が減少した・・・!



問3-2 コロナウイルス感染拡大で、これから先、あなたや家庭の収入は変わりますか。

問3-2 今後の収入の変化



問3と比較すると、
収入が減りそう 308 人 (37.3%) で
収入が減った 20.2%⇒収入が減りそう 37.3%
(17.1%増加)

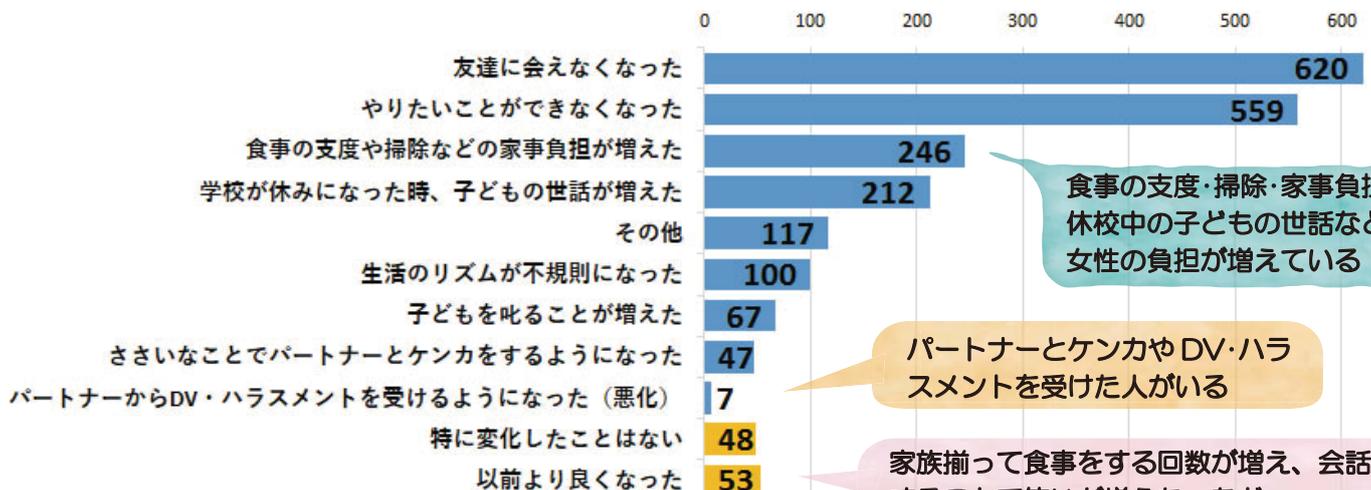
非正規社員な
ので、今後、
契約更新でき
るか不安・・・!

夏は賞与が出
たが、冬以降
は見込めな
い。



問4 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、あなたの生活や行動に変化がありましたか。
(複数回答可)

問4 生活や行動の変化 (複数回答) (人)

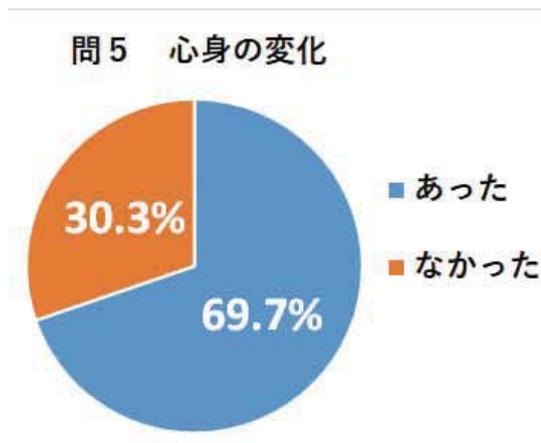


食事の支度・掃除・家事負担・
休校中の子どもの世話などで
女性の負担が増えている

パートナーとケンカやDV・ハラ
スメントを受けた人がある

家族揃って食事をする回数が増え、会話
することで笑いが増えた・・・など

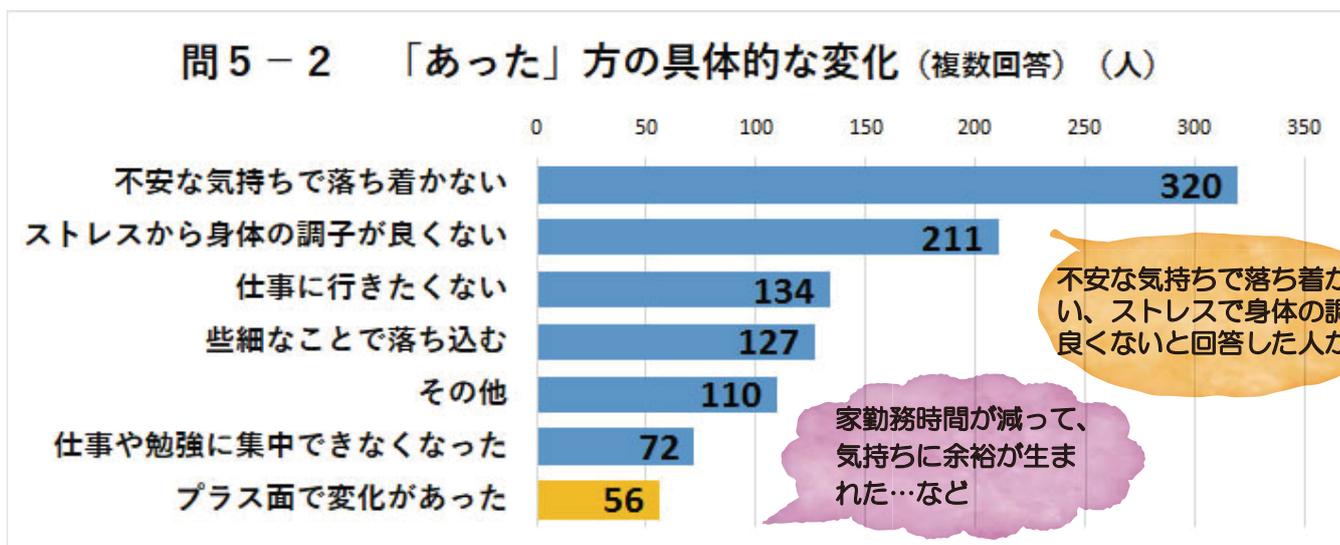
問5 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、あなたの心身に変化がありましたか。



心身の変化があった
576人 (69.7%)



問5-2 「あった」方の具体的な変化について

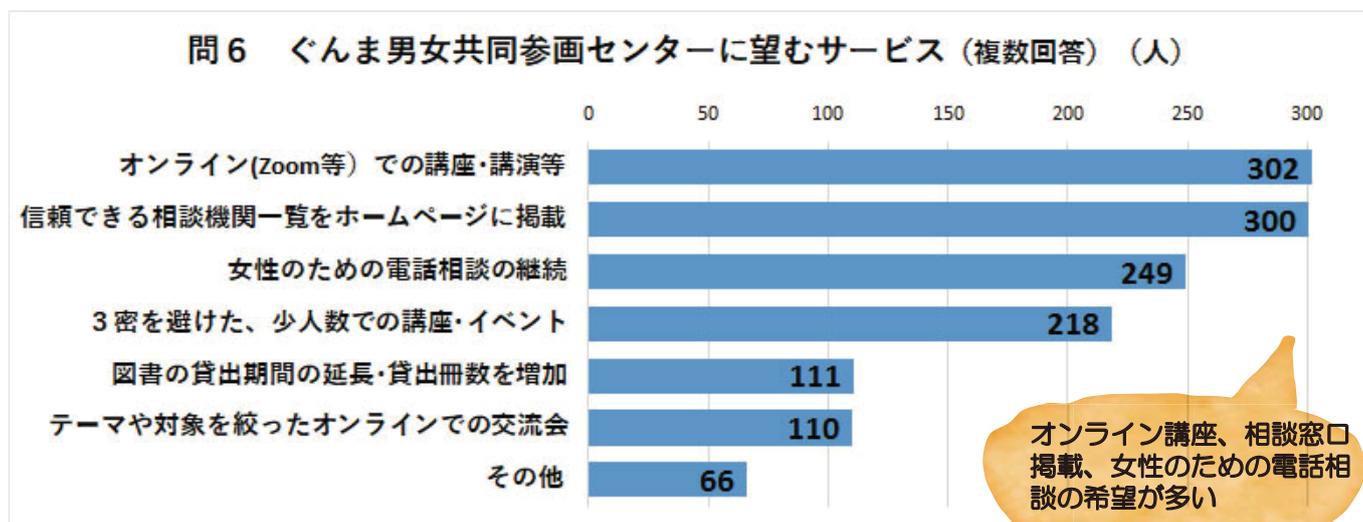


不安な気持ちで落ち着かない、
ストレスで身体の調子が良くない
と回答した人が多い

家勤務時間が減って、
気持ちに余裕が生まれた…など

ぐんま男女共同参画センターに望むサービス

問6 今般のコロナ禍のなかで、ぐんま男女共同参画センターにどのようなサービスを望みますか。



オンライン講座、相談窓口
掲載、女性のための電話相談
の希望が多い

コロナ禍での困りごと・行政への要望について

問7 コロナ禍で、あなたやあなたのまわりにおいて困りごとがありましたら教えてください。

主な困りごと意見	件数
コロナの不安について	70件
ストレスに関すること	51件
就労・雇用に関すること	50件
収入・経済状況に関すること	36件
家庭生活に関すること	27件
身体に関すること	11件
誹謗・中傷に関すること	11件
その他	17件
合計	273件

- ・感染したらどうなるか不安
- ・ひとり親のため、感染したら収入や子どものことが心配

- ・行動が制限され、ストレスがたまる
- ・周りの女性、職場や友人ともに心身の不調がとても多い

- ・会社の業績不振で、倒産の心配
- ・子どもの休校中、女性の方が仕事を制限される

- ・感染は誰にでも起こり得ること、誹謗中傷が起こらないように啓発してほしい

- ・コロナ禍、夫がうつ病になり、子どもの世話、家事分担ができなくなり、心身的・精神的に疲労



問7-2 問7の困りごとに対して、行政に対応してほしいことはありますか。

行政への要望	件数
各種助成金・手当・経済支援に関すること	28件
子育て・学校に関すること	18件
就労・雇用に関すること	16件
医療・PCR検査等に関すること	12件
感染者やコロナに関する情報の開示に関すること	12件
コロナの不安に関すること	10件
誹謗・中傷に関すること	3件
その他	39件
合計	138件

- ・在宅勤務のさらなる奨励
- ・都心のテレワーク企業のサテライトオフィスを県内に増やしてほしい

- ・コロナで収入が減った人やひとり親家庭に対して経済的支援をしてほしい

- ・子育ての情報が入ってこないため、積極的に情報発信してほしい

- ・子どももいる女性をもっと正社員で働けるようにしてほしい

- ・不安を煽ることなく、コロナに対する正しい知識提供を!

- ・不安な気持ちになったときに何でも話を聞いてくれるホットラインの周知



【調査結果から】

- ・新型コロナウイルスの感染拡大は、女性の収入や生活・行動に大きな影響を及ぼしていることがわかります。
- ・今後の雇用や経済状況に不安を持つ人が多く、子育て女性の正社員化の促進や、ひとり親家庭への経済的支援などの要望がありました。
- ・また、心身への影響は顕著で、多くの女性が不安やストレスを感じており、その解決や軽減につながる事業へのニーズが高いことがわかりました。

【今後の対応】

- ・ぐんま男女共同参画センターでは、女性が抱える不安やストレス軽減のためのオンライン講座の開催や女性の悩みに寄り添う電話相談を実施するとともに、各種相談窓口の周知等を行います。
- ・調査結果については、県庁の関係各課へ情報提供を行い、今後の事業推進に役立てていただきます。

図書のご紹介



「おとめ六法」
上谷さくら
岸本学
KADOKAWA

女性の一生に寄り添う法律を網羅。すべての女性の味方になる法律の本。



「炎上CMでよみとくジェンダー論」
瀬地山角
光文社

東大で人気講義を開く社会学者が「CM」を切り口に語る、目から鱗のジェンダー論。



「主婦の給料、5億円ほしー!!!」
鳥谷丁子
KADOKAWA

アラサー主婦・鳥谷丁子さんが描く悲壮と爆笑が入りまじる、報われない主婦の奮闘コミックエッセイ!

ぐんま男女共同参画センターの図書コーナーで貸出をしています。

【貸出あんない】

・ひとり5冊、2週間まで。 ※「図書利用カード」の登録が必要です。

ひとりで
悩まないで...
気軽に
ご相談を...



女性専用の
電話相談です

とらいあんぐるん相談室

☎ 027-224-5210

相談日・時間

火 水 金 日 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

※年末年始、祝日は休み。月曜日が祝日の場合の火曜日も休み。

相談は無料 秘密は厳守します

【相談内容】性別役割分担や性別による不平等、女性の自立や能力の発揮、ワークライフバランスなど…。

飛沫防止スクリーンを受付窓口を導入しました

新型コロナウイルス感染症予防対策として、県産材を利用した飛沫防止スクリーンを受付窓口を導入しました。利用された方々から、「木の温もりが感じられ、明るい雰囲気になった」との声が寄せられています。

県産木材を利用することで、木の温もりを感じていただきながら、安心してご利用いただけるように、しっかり感染症防止をしています。



県産材を利用した飛沫防止スクリーン（1階カウンター）

ぐんま男女共同参画センター

群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL027-224-2211

FAX027-224-2214



ぐんま男女共同参画センター 🔍 検索